

主な議案 ~11月定例会の議案をピックアップ~

議案第233号 令和元年度静岡市一般会計補正予算(第5号)

静岡市立こども園条例の一部改正を含む議案の一覧、補正予算の概要はこちらからご覧ください



令和元年台風第19号による被害からの復旧

10月12日の台風第19号の豪雨、暴風、高潮により被害を受けた道路等の復旧に要する経費を計上しました。(2,655,978千円)
主な事業は次のとおりです。

| 事業名 | 主な概要 | 金額 (千円) |
|-----------------------------------|--|-----------|
| 道路災害復旧事業 (財源:国庫負担金66.7/100、市債) | 仙俣線(葵区口仙俣)など122路線186か所 (路肩決壊・法面崩壊の復旧など) | 1,091,000 |
| 林道災害復旧事業 (財源:県補助金1/2、市債) | 林道東俣線(葵区田代)など57路線92か所 (路肩決壊・法面崩壊の復旧など) | 924,700 |
| 三保松原保全活用事業 | 浸水被害を受けた三保松原における、 塩害や松の根の露出による松枯れ対策の実施 | 10,000 |

被災状況



仙俣線(葵区口仙俣)



林道東俣線(葵区田代)



三保松原(清水区三保)

-Keyword-

補正予算

1年度間に実施する事業の経費や財源を見積もった当初予算に対し、予算編成時に想定できなかった制度改正や災害など不測の事態が生じた場合に年度の途中で変更を行うもの。当初予算、補正予算のいずれも原則として議会の議決を得なければならない。

小中学校校舎トイレフレッシュ事業を加速化

子どもたちが、安心・安全で快適に教育を受けることができる環境を整えるため、小中学校トイレの洋式化、床のドライ化等を実施しています。

今回の補正予算では、改修に係る工事及び次年度工事に向けた設計について、当初予定の学校数を増やすための予算を計上しました。(417,700千円)

主な改修 トイレの洋式化・床のドライ化など

| 事業名 | 実施校数 | | 金額 (千円) |
|--|------|--------------|---------|
| | 当初予定 | 現在予定 | |
| 小中学校校舎 トイレフレッシュ事業 (財源:国庫補助金1/3、市債) | 工事 | 小学校 5校 → 10校 | 417,700 |
| | | 中学校 3校 → 6校 | |
| | 設計 | 小学校 5校 → 20校 | |
| | | 中学校 3校 → 13校 | |

小中学校校舎トイレフレッシュ事業の例



常任委員長報告

総務委員会

- *静岡市水防団条例の一部改正について、成年被後見人等であることを理由とする欠格事由を見直し、任命要件を満たせば水防団員として任命できるようになったことから、これをきっかけに団員の確保に力を入れること。
- *会計年度任用職員の給与について、正規職員に準じた改定により適正化が図られることを評価する。令和2年度からの制度導入後も、業務運営や物価上昇に応じた見直しを適切に実施し、円滑な運営に努めること。加えて、職員は、公務の重要性和市民からの期待や信頼を自覚し、誇りと使命感を持って市政の推進に取り組むこと。
- *静岡市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について、景気動向や消費税増税といった状況を踏まえ、同様の条例改正を提案しない自治体もあることから、賛同しかねるという意見もあった。

企業消防委員会

- *老朽化した水道管路の更新について、工事発注時期の平準化をはじめ、様々な施策を講じ、官民一体となって更新率の向上に努めること。また、ICTを活用した業務の効率化や、水道管を自動で点検するロボット技術等、新技術の活用も検討すること。
- *消防団員の欠格事由から成年被後見人と被保佐人を削除することに伴い、入団した成年被後見人等の本人の能力に合わせた配置が行われるよう、各分団への啓発や理解促進に努めること。
- *消防救急広域化に伴う委託料の増加について、関係市町に丁寧な説明を行うこと。また、引き続き、関係市町との連携のもと広域消防へ尽力すること。

観光文化経済委員会

- *台風第19号によるスポーツ施設の災害復旧事業について、スポーツ施設は利用頻度が高く、市民に有効活用されているので、予防の観点での災害対策にも力を入れること。
- *台風被害にあった農道、林道、漁港は、各産業の生産基盤であるため、迅速かつ適切に復旧を図ること。

厚生委員会

- *病院群輪番制病院設備整備事業費補助金について、最新の医療機器を整備することが高度な医療の提供につながるため、市も的確な予算措置を行い、機器の更新を支援すること。
- *母子生活支援・助産施設入所運営事業について、DV(ドメスティック・バイオレンス)や虐待から救いを求める母子の保護や自立支援を的確に行うこと。
- *静岡看護専門学校空調機整備事業費について、最近の酷暑を考えると、6月頃には暑くなってくるため、できるだけ早く施設を整備すること。

市民環境教育委員会

- *小中学校校舎トイレフレッシュ事業について、予定を早めた取組を評価するとともに、引き続き、トイレの洋式化率100%に向けて取り組み、国庫補助金の認証が受けられるよう、事前に設計を進めておくなど、先を見通して対応すること。
- *トイレの整備順序について、子どもたちが日常的に使う校舎からという考えは理解できるが、体育館や運動場など校舎以外にあるトイレについても、災害時利用の観点等から、スピード感をもって対応すること。
- *教職員住宅建設事業費の繰越明許費の追加は、大川教職員住宅の新築工事における入札不成立によるものとのことだが、事業を進める上で、業者選定が進まないことのないよう、実情を把握するなどの対応をしていくこと。

都市建設委員会

- *非木造住宅・建築物耐震事業費助成について、木造住宅も含め、建築物の耐震対策事業などの周知・啓発活動はしているとのことだが、想定される大災害の被害を軽減するためにも、耐震化を促進する事業をさらに推進すること。
- *河川災害復旧事業について、想定を上回る風水害が発生する可能性が高まっているため、ハード・ソフト両面で土砂災害や浸水被害への対策を行うこと。
- *市が管理する排水ますへの転落に係る損害賠償請求訴訟事件の和解について、同じような事故が起きないように、チェックする人の目を増やすことを考え、地元自治会や工事関係者等の意見も取り入れた道路管理や、きめ細かい道路パトロールの実施により、予防に努めること。